

平成22年マダイ幼魚(ジャミ)資源調査

水産海洋技術センター 研究部

1. 調査日 宗像、新宮、奈多海域・・・7月6日 唐津湾海域・・・7月12日

2. 調査結果

(1) マダイ幼魚(ジャミ)の入網尾数とマダイ漁獲量の推移

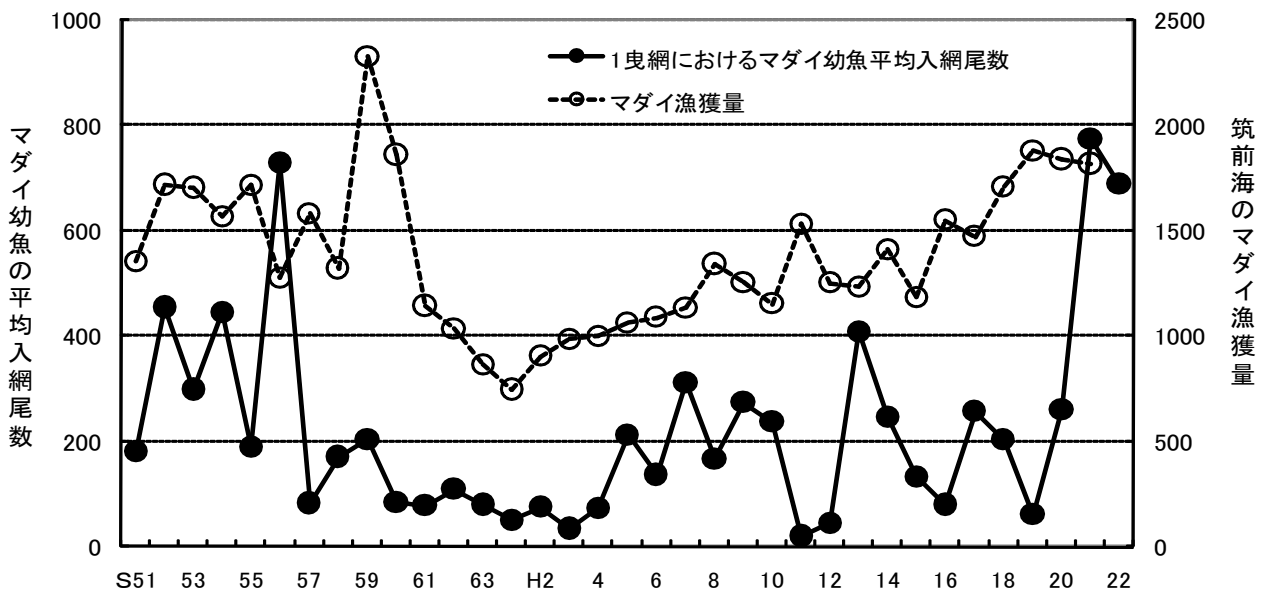


図1 1 曳網におけるマダイ幼魚(ジャミ)の平均入網尾数とマダイ漁獲量(トン)の推移

(2) 各海域の1 曳網におけるマダイ幼魚平均入網尾数

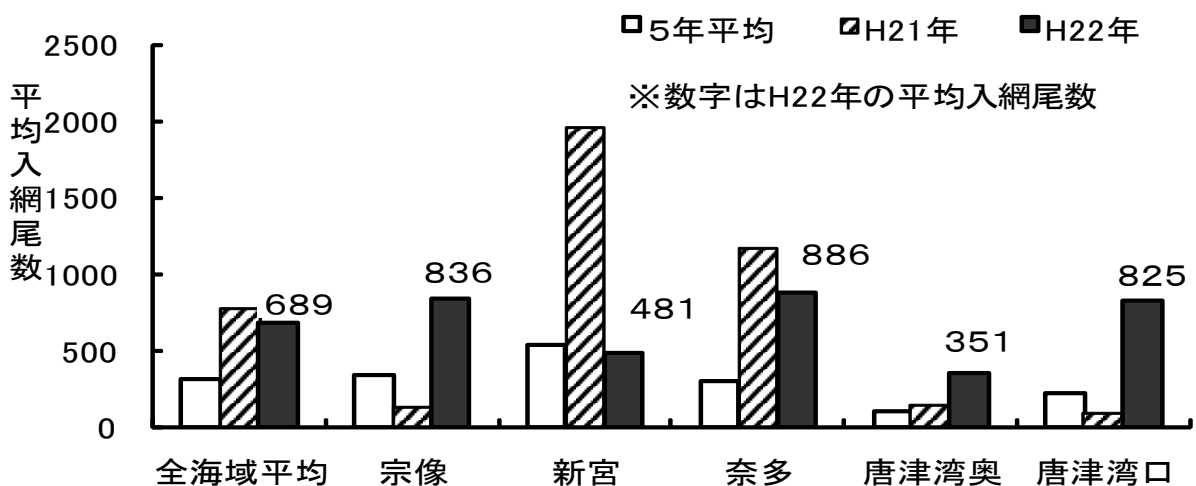


図2 海域別1 曳網におけるマダイ幼魚(ジャミ)の平均入網尾数

1 調査点でのマダイ幼魚入網尾数は全海域平均689尾で、去年に続き、S56年に近い値でした。海域別では、宗像海域が増加、新宮、奈多海域は昨年より減少したものの高い値でした。唐津湾海域では、湾口、湾内域共に著しく増加しました。

(3) 調査点別 1 曳網におけるマダイ幼魚の入網尾数及び海域別全長組成

・ 宗像海域 (7/6)

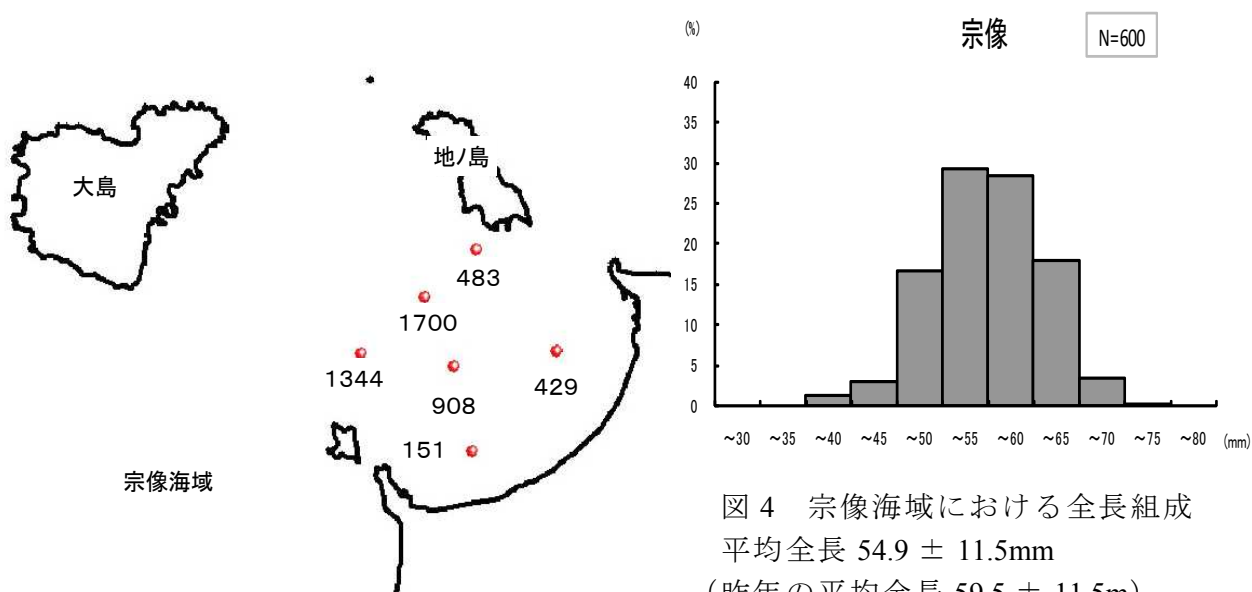


図 3 宗像海域における調査点別入網尾数

・ 新宮奈多海域 (7/6)

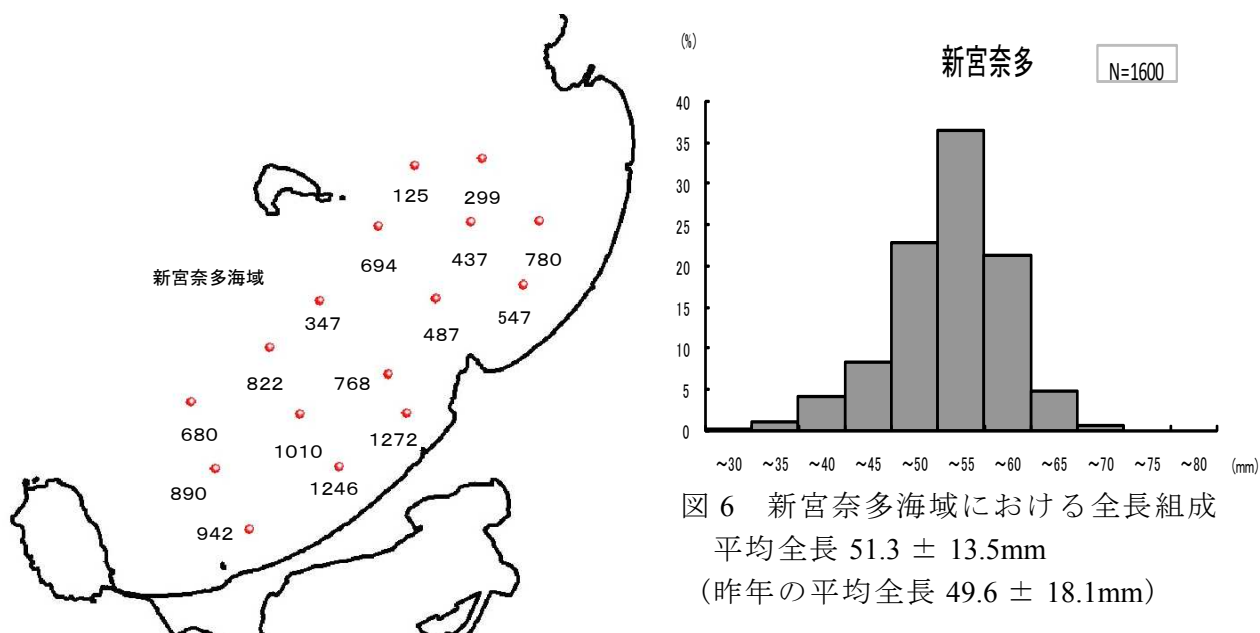


図 5 新宮奈多海域における調査点別入網尾数

・唐津湾海域(7/12)

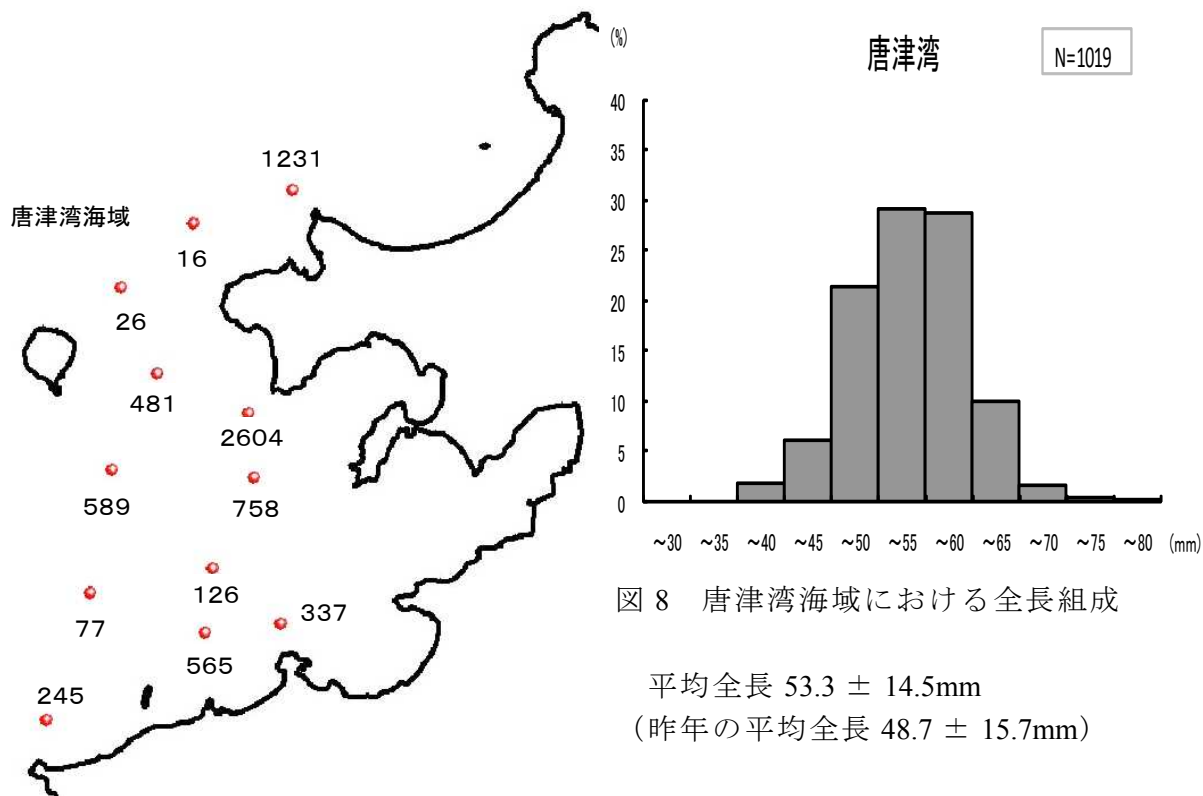


図8 唐津湾海域における全長組成

平均全長 $53.3 \pm 14.5\text{mm}$
(昨年平均全長 $48.7 \pm 15.7\text{mm}$)

図7 唐津湾海域における調査点別入網尾数

・筑前海の全長組成

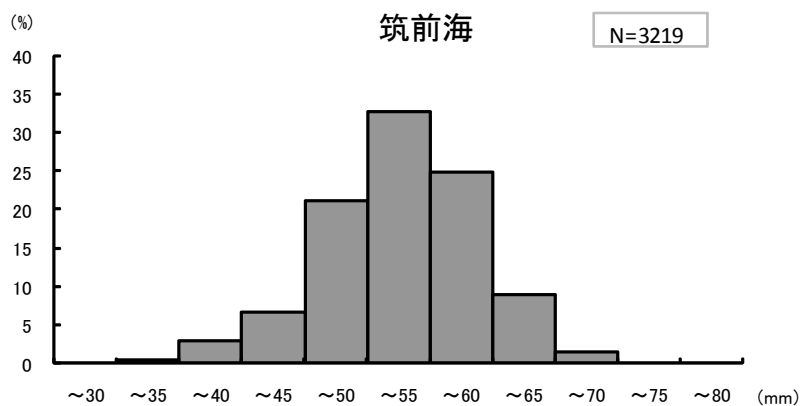


図9 筑前海(宗像、新宮奈多、唐津湾海域)における全長組成
平均全長 $52.6 \pm 15.8\text{mm}$ (昨年平均全長 $50.8 \pm 17.8\text{mm}$)

各海域の平均全長は、宗像海域が昨年よりやや小さく、その他の海域では昨年より大きい。

1 曳網におけるマダイ幼魚の入網尾数が、去年に続き、すべての海域で多いことから、平成22年のマダイ幼魚加入状況も良好であると考えられます。